

## 26. 小牧子ども食堂

記録：山田美緒

場 所：健康食堂 ぷらむはうす（小牧市小牧4-116）  
対 象：子ども 子どもの家族 子ども食堂に理解のある方（興味のある方）  
参 加 費：大人300円 子ども100円  
代 表：小久保直好さん  
主 催：もぐもぐ倶楽部  
日 時：2017年2月12日（日）11：00～13：30（ボランティア10：00～）  
参加人数：子ども25人 大人33人（スタッフ込）  
          スタッフ11人（子ども3人 大人8人）  
献 立：名古屋コーチンひきずり鍋&うどん 人参と菜の花のおにぎり  
          具だくさん味噌汁 みかん  
参 加 者：山田美緒

今回の願い：①日頃食べる機会の少ない名古屋コーチンのひきずり鍋をたくさん子ども達に味わってもらいたい  
②小牧の郷土料理を楽しみつつ、愛情（郷土愛、食べ物への感謝、自己愛など）を育てる  
③温かい鍋料理で、心も体も温かく、免疫力をつけて寒い時期を乗り越えてほしい

活動の流れ 10：00 ミーティング・確認  
          11：00 受け入れ開始 受付 手洗い  
          13：30 受け入れ終了 片づけ

☆1家族1枚、アンケート用紙をかいてもらう

☆今回は3月10日が名古屋コーチンの日ということもあり、宣伝をかねてメニューに名古屋コーチンを取り入れている（小牧は名古屋コーチンの発祥地）

◎きっかけ

TVなどで子ども食堂について知り、お店を改装したことをきっかけに始めた。（ずっとやろうと思っていた）食育の会で宣言し、周りが応援してくれたことも理由としてあげられる。

◎場所、設備

普段、健康食堂ぷらむはうすとして使っているところを第二日曜日だけ「子ども食堂」として利用している。

#### ◎資金

お店に、子ども食堂が行われる日だけ貯金箱をおいて募金活動をしている（協力金）また、子供食堂ネットワークからのお金（申請中）やジュースの援助を受けている。

#### ◎食材、メニュー

ボランティアの方や、小牧商工会議所からもらう。足りない分は購入している。メニューは小久保さんが考える。メニューを考える時は、季節のものを取り入れつつ、余ってきた食材をつかい、健康につながるよう意識している。

#### ◎宣伝

市の広報や新聞で宣伝してもらおう（こちらから依頼するとお金がかかるが、向こうからお声がけしていただいている）チラシを児童館に配っている。あとは口コミ。☆リピーターの方が多い

#### ◎課題、悩み

来てほしい子が来てくれない（届いているのか分からない）また、月一では足りない。

#### ◎感想

子供連れの家族が多く、とても賑やかだった。スタッフの方も常連の方が多く手馴れていた。気さくな方ばかりで楽しくお手伝いさせて頂けた。朝一に床を掃き、お客さんがきたら一番初めに手を洗ってもらうなど衛生面に気をつけていた。また、花瓶に花をいけて机の上に飾るなど雰囲気にも気を配っていた。

◎写真

